

# 第169回 新潟産科婦人科集談会

日 時：平成27年 2月15日（日）  
午後 2時より

会 場：有壬記念館 2階大会議室

主催：新潟産科婦人科学会  
新潟県産婦人科医会

◎第1部 14:00~14:40

座長 山口 雅幸

1. 当院でのBakriバルーン使用の現状

新潟市民病院 産婦人科

○風間絵里菜, 田村 正毅, 森川 香子, 横尾 朋和, 高木 偉博, 常木郁之輔,  
倉林 工

2. 新たに導入した妊娠・流産手術時の静脈麻酔法（フェンタニル・プロポフォール）の経験

新潟南病院 産婦人科

○寺島 隆夫, 児玉 省二

3. 帝王切開術の際に診断された子宮捻転症例

長岡中央総合病院 産婦人科

○大島彩恵子, 横田 有紀, 本多 啓輔, 加勢 宏明, 加藤 政美

4. 当科における産褥出血に対し子宮動脈塞栓術を行った5症例の検討

新潟大学医歯学総合病院 産科婦人科

○山口 雅幸, 小川裕太郎, 戸田 紀夫, 井上 清香, 冨永麻理恵, 松本 賢典,  
能仲 智加, 佐藤ひとみ, 安達 聡介, 能仲 太郎, 榎本 隆之

新潟大学医歯学総合病院 総合周産期母子医療センター

生野 寿史, 高桑 好一

◎第2部 14:45~15:25

座長 加嶋 克則

5. 高カルシウムを呈した卵巣明細胞腺癌の一例

厚生連 新潟医療センター 産婦人科

○白石あかり, 市川 香也, 田中 憲一

厚生連 新潟医療センター 内分泌内科

五十嵐智雄

6. 臍断端及びその周辺に再発した子宮頸癌・体癌に対する高線量率組織内照射の臨床的検討

新潟県立がんセンター新潟病院 婦人科

○本間 滋, 菊池 朗, 柳瀬 徹, 笹川 基

新潟県立がんセンター新潟病院 放射線治療科

金本 彩恵, 松本 康男, 杉田 公

7. 大腸癌・子宮体癌・卵巣明細胞腺癌を重複して発症した症例

上越総合病院 産婦人科

○上田 遥香, 岡田 潤幸, 廣井 威, 相田 浩

8. 腹腔鏡下広汎子宮全摘術への道のり～先進医療収載を受けて～

新潟大学医歯学総合病院 産婦人科

○磯部 真倫, 森 裕太郎, 工藤 梨沙, 茅原 誠, 石黒 竜也, 吉田 邦彦,  
吉原 弘祐, 西野 幸治, 西川 伸道, 関根 正幸, 芹川 武大, 加嶋 克則,  
榎本 隆之

—日本産科婦人科学会からの提言—

15:30～16:15

座長 榎本 隆之

(1) 産婦人科医療を取り巻く現況と今後の方向性について

新潟大学医歯学総合病院 産婦人科

山口 雅幸先生

(2) 日本産科婦人科学会「産婦人科専攻医」の研修について

新潟大学医歯学総合病院 産婦人科

関根 正幸先生

—特別講演—

16:20～17:20

座長 榎本 隆之

「婦人科がん手術を科学する」

東北大学大学院医学系研究科 婦人科学分野 教授

八重樫伸生先生

## 一般演題演者の先生方へ

- (1) 発表形式はPCプレゼンテーションとします。

Windows版PowerpointあるいはMacintosh版Powerpointで作成し、動作確認をしたファイルを用意して下さい。

USBメモリーに保存したスライドファイルを2月12日（木）までに事務局までe-mail添付文書または郵送にてお送り下さい。

（ご自身のPCでの発表はできません。）

- (2) 発表予定の先生は、来場確認のため発表30分前までに受付においで下さい。
- (3) 発表時間は7分、質疑は3分です。時間の厳守をお願いします。

一般演題の演者の先生は、当日400字以内の抄録を提出して下さい。

受付にて研修出席証明シールをお受取り下さい。

連絡先：新潟大学医学部産科婦人科学教室学術係

TEL：025-227-2320

FAX：025-227-0789

e-mail：obgyjimu@med.niigata-u.ac.jp